

2031年の奈良市を創る「4つの重点分野」チェックアンケート（生成AI活用）概要

1. アンケートの実施概要

後期推進方針の重点分野について、市民の期待感や共感度を測定し、第1回アンケートで得た市民ニーズ（約600件）を反映させた案を提示することで、市民感覚との最終的な「整合確認」を行い、より実効性の高い計画へと磨き上げることを目的に実施しました。

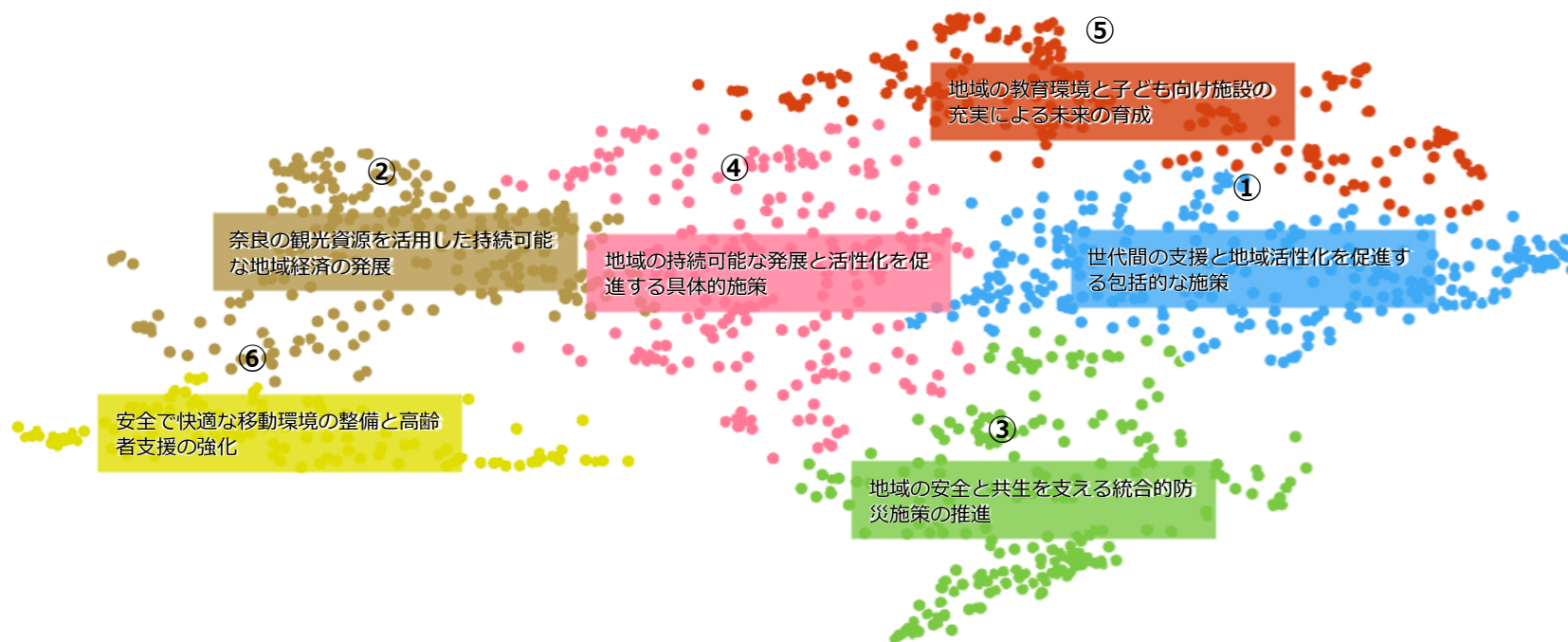
- ・ **対象:** 奈良市に在住・在勤・在学・観光客の皆様
- ・ **アンケート回答数:** 1,174件（アイデア総数 1,361件）
- ・ **回答層:** 10代以下44.4%/20代3.7%/30代8.2%/40代10.6%/50代12.7%/60代11.2%/70代以上9.3%
- ・ **回答属性:** 奈良市在住68.5%/奈良市在勤4.5%/奈良市在学24.4%/その他2.0%/不明0.5% ※奈良市在住及び在勤（又は在学）は奈良市在住としてカウント
【参考：人口比】10代以下1.0%/20代0.1%/30代0.3%/40代0.3%/50代0.3%/60代0.3%/70代以上0.1%(令和8年4月1日時点)

2. 「広聴AI」によるアイデアの分析と活用

お寄せいただいた1,361件のアイデアを生成AIで分析し、共通する願いを「見える化」しました。

複数の項目を含むアイデアはAIで細分化・分類し、1,361の具体的な要素を抽出。意味の近さに応じてAIが地図上に配置しています。

似た意見がグループ（色分け）を形成しており、この分布から意見同士の重なり具合や関係性を整理しながら、全体像を把握できるようにまとめています。具体的には、階層クラスタリングという方法を用いて、内容の近いアイデアを地図上でも近い場所に配置し、近接する点を自動でグルーピングしています。その後、各グループを要約し、内容に応じたラベルを付けることで、最終的に「6つの共通テーマ」として整理しています。



3. AI分析に基づき整理・集約した「6つの共通テーマ」の詳細

マッピング図で分類された各グループについて、AIが膨大な意見の中から共通するキーワードや傾向を抽出し、具体的な「願い」や「課題」として項目ごとに要約・作成したものです。

① 世代間の支援と地域活性化を促進する包括的な施策（289件）

子育て世代、高齢者、障がい者を含むすべての世代が安心して生活できる地域社会の構築を目指す施策が求められています。具体的には、子育て支援の充実や世代を超えた交流の場の提供、健康づくりのための環境整備が重要視されています。また、少子高齢化に対する緊急の対策として、地域全体での支え合いを促進し、孤立を防ぐための施策が必要です。これにより、地域の活性化や持続可能な社会の実現が期待されています。

② 奈良の観光資源を活用した持続可能な地域経済の発展（245件）

奈良の伝統や文化を基盤にした地域活性化の取組が求められています。観光業の発展と地域住民の生活向上を両立させるため、観光資源の有効活用やバリアフリー施策、交通インフラの整備が重要です。また、地域特性を考慮した施策や、地元事業者との共創を通じて、奈良市内での経済消費を促進し、持続可能な観光の実現を目指す必要があります。さらに、観光客を呼び込むための施策や、地域の安全性向上、住みやすい環境づくりが地域全体の活性化に寄与することが期待されています。

③ 地域の安全と共生を支える総合的防災施策の推進（240件）

地域社会における防災意識の向上とインフラ整備を通じて、南海トラフ地震などの災害に備えるための具体的な施策が求められています。特に、避難所の充実や地域住民への周知活動、外国人との共生を考慮した安全対策が重要視されています。また、行政が市民との共助や共創を重視し、生活者市民第一の政策づくりを進めることで、地域の安全と健康を支える社会の実現が期待されています。

④ 地域の持続可能な発展と活性化を促進する具体的施策（235件）

地域の環境保全やゴミ処理システムの改善、企業誘致やスタートアップ支援を通じて、奈良市の経済活性化を図るための具体的な施策が求められています。特に、高齢者世帯へのゴミ出しサービスの充実、文化・レジャー施設の整備、地域イベントの開催など、住民のニーズに応じた多角的なアプローチが重要視されています。また、若者とシニア世代が共生できる環境の整備を通じて、地域全体の魅力を高めることが期待されています。

⑤ 地域の教育環境と子ども向け施設の充実による未来の育成（217件）

地域における教育と子ども向け施設の充実を目指す意見が集約されています。具体的には、学費の無料化や保育園の充実、教員の待遇改善、地域の運動施設の整備、雨の日でも遊べる屋内施設の増加などが求められています。また、地域住民が利用できる多機能公園や子ども向け遊び場の整備、教育環境の向上を通じて、子どもたちの成長を支え、地域全体の活性化を図ることが期待されています。

⑥ 安全で快適な移動環境の整備と高齢者支援の強化（135件）

奈良市における歩行者、自転車、高齢者の移動手段の安全性と快適性を向上させるための具体的な施策が求められています。特に、道路の整備や自転車専用道の設置、公共交通機関の充実が重要視されており、子供や高齢者が安心して通行できる環境の整備が急務です。また、高齢者の移動手段確保のためのシェアライドやタクシーチケットの配布など、生活支援施策の強化も必要とされています。地域全体の交通環境を改善し、住民の生活の質を向上させるための取組が期待されています。

4. アンケート分析に対する重点分野への反映の考え方

AIでマッピングされた6つの共通テーマの中にある具体的な「願い」や「課題」について、AIを活用し下記の考え方で現状の重点分野に反映しました。

広聴 AI 分析該当テーマ	アンケートの主な論点	反映先の重点分野	反映の考え方
① 世代間の支援と地域活性化を促進する包括的な施策	子育て世代・高齢者・障がい者を含む支え合い、交流の場、孤立防止	重点分野 3 (福祉・健康長寿)	世代を超えた支え合いとして整理し、福祉・健康長寿につながる形で反映
② 奈良の観光資源を活用した持続可能な地域経済の発展	観光資源の有効活用、観光消費、地域内経済循環	重点分野 2 (経済活性化)	観光の質を高め、滞在型・体験型観光として経済活性化に組み込み 【現行案に記載済】
③ 地域の安全と共生を支える統合的防災施策の推進	防災意識向上、避難所、外国人との共生、安全対策	重点分野 3 (福祉・健康長寿)、 4 (防災・減災・都市基盤)	避難所、情報伝達、訓練の充実などの防災を中心に据えつつ、平時の見守りや多文化共生も含めて安全・安心の仕組みとして反映
④ 地域の持続可能な発展と活性化を促進する具体的施策	環境保全、企業誘致、ゴミ処理、文化・レジャー、地域イベント	重点分野 2 (経済活性化)、 4 (防災・減災・都市基盤)	企業誘致・地域イベント等を観光・産業の振興やにぎわい創出による地域の発展に、環境保全を自然環境や景観との調和に反映 【現行案に記載済】
⑤ 地域の教育環境と子ども向け施設の充実による未来の育成	学費、保育園、教員待遇、運動施設、屋内施設、公園	重点分野 1 (若者・子育て支援)	子ども・若者の育ちを支える環境として、教育と遊びの場の充実を追加
⑥ 安全で快適な移動環境の整備と高齢者支援の強化	道路、自転車道、公共交通、バリアフリー・移動環境	重点分野 4 (防災・減災・都市基盤)	交通基盤の整備と高齢者や障がい者等の移動支援を、都市基盤の面から反映

5. 第5次総合計画後期推進方針（案）で掲げる重点分野4つに対する関心度について

年代別にみると、20～30代では「若者・子育て支援」への関心が高く、特に30代で最も高い傾向がみられました（■）。

30～50代の就労世代は「経済活性化」への関心が高く（■）、50代以降では「福祉・健康長寿」への関心の高さ（■）が確認されました。

一方、「防災・減災・都市基盤」は幅広い年代で比較的高い関心が見られ、特に60代以上で高い傾向となりました。（■）

全世代を通じた総計（平均）でも「防災・減災・都市基盤」への関心が最も高いことが確認されました。（■）

	重点分野1 (若者・子育て支援)	重点分野2 (経済活性化)	重点分野3 (福祉・健康長寿)	重点分野4 (防災・減災・都市基盤)	
10代以下（平均）	2.40	2.41	2.33	2.49	
20代（平均）	2.70	2.51	2.42	2.58	
30代（平均）	2.83	2.79	2.50	2.74	
40代（平均）	2.66	2.72	2.59	2.74	
50代（平均）	2.57	2.80	2.77	2.80	
60代（平均）	2.66	2.67	2.82	2.82	
70代以上（平均）	2.70	2.80	2.90	2.87	
総計（平均）	2.55	2.59	2.54	2.65	
（選択数）	関心がある	714(60.8%)	736(62.7%)	692(58.9%)	793(67.5%)
	ふつう	393(33.5%)	395(33.6%)	421(35.9%)	350(29.8%)
	関心が無い	67(5.7%)	43(3.7%)	61(5.2%)	31(2.6%)

※ 「関心がある」3点、「普通」2点、「関心がない」1点として平均値を計算

※ 色分けについては、年代別に4つの重点分野の関心が高いものから順に色の濃淡で表示 4

(参考) アンケート内容

2031年の奈良市を創る「4つの重点分野」チェックアンケート

下記のフォームにご入力をお願いします。

2031年の奈良市を創る「4つの重点分野」チェックアンケート（第2回アンケート）

本市では、2031年のまちの姿として「わたしからはじめる“わたしたち”のまち 奈良」を掲げ、次なる5年間の具体的な取り組み（後期推進方針）をつくっています。

昨年実施した第1回アンケートでは、約600件の貴重なアイデアをいただき、御礼申し上げます。

第1回アンケート概要は[こちら](#)

今回は、それらの声を反映して作成した「4つの重点分野（案）」について、市民の皆さまがどの分野に関心を寄せられ、共感されているかを確認するための調査です。

皆さんの「あったらいいな」や「ここを大切にしてほしい」という想いは、計画をより良くするための最後のピース（欠片）となります。ぜひ、率直な気持ちをお聞かせください。

※生成AIを用いて分析しますので名前・住所等個人情報に関することは記載しないようお願いします。

※回答は個人を特定しない形で統計的にまとめ、公表することがあります。

**（所要時間：約5分）

奈良市第5次総合計画って...？

2022年度から2031年度までの10年間で、奈良市をどのようなまちにしていこうかを示した「まちづくりの方針」です。

前半5年（令和4～8年度）と後半（令和9～13年度）に分けて進め、社会の変化や前期の成果をふまえて、見直しながら取り組みます。

子育て、福祉、教育、環境、産業、防災など市の幅広い分野を対象とし、行政だけでなく市民・地域・企業のみなさんと一緒に奈良の未来を創っていくための方向性を示した計画です！

前半（令和4～8年度）は[こちら](#)

後半（令和9～13年度）の後期推進方針（案）の全文について、現在、広く意見を募集しています。

詳細は[こちら](#)

【1】あなたのことについてお聞かせください。（お答えは任意です）

あなたの年代を教えてください。

- 10代以下
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代以上

あなたの性別を教えてください。

- 男
- 女
- その他
- 回答しない

あなたと奈良市には、どんな関わりがありますか。

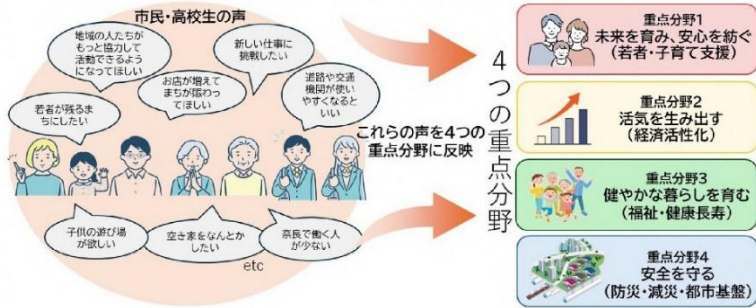
（当てはまるものすべてを選択）

- 奈良市に住んでいる
- 奈良市で働いている
- 奈良市の学校に通っている
- その他（例：奈良市に通勤・通学している家族がいる、観光や仕事などでよく訪れる等）

4つの重点分野（案）

市民・高校生の「声」からの4つの重点分野(案)

重点分野とは、2031年の奈良の暮らしをより良くするために、特に力を入れる方向性です。市民のみなさんの声をもとに、奈良市が進めるテーマを整理しています。市民アンケート652件と高校生ワークショップの意見を、生成AIも活用して1,540項目に整理し、子育て、働く場、交通、防災、地域のつながりなど6つのテーマに分類しました。その重なりや関連性を踏まえ、2031年に向けて重要となる4つの重点分野を導き出しています。



4つの重点分野(案)

2031年、4つの重点分野で変わる私たちの暮らし

重点分野1: 未来を育み、安心を紡ぐ
(若者・子育て支援)

子どもや若者が安心して成長できるように、身近な相談のしやすさや、気軽に過ごせる居場所づくり、学びの機会の広がりなど、地域全体で支え合える環境づくりを進めます。

重点分野2: 活気を生み出す
(経済活性化)

奈良らしい魅力を生かしながら、働く場の広がりや新しい挑戦を後押しする仕組み、訪れる人が楽しめるにぎわいづくりなど、地域に活力が生まれる取り組みを進めます。

重点分野3: 健やかな暮らしを育む
(福祉・健康長寿)

日々の暮らしの中で自然と健康を意識できる環境や、世代をこえた文化・交流の場づくり、孤立を防ぐつながりの強化など、誰もが健やかに暮らせる取り組みを進めます。

重点分野4: 安全を守る
(防災・減災・都市基盤)

災害に備えた体制づくりや、移動しやすい道路・公共交通の改善、景観や自然を守りながらの都市基盤整備など、安心して暮らせるまちの土台を整えていきます。

【2】奈良市総合計画後期推進方針「4つの重点分野(テーマ)」への関心度

まず、上記資料の「4つの重点分野」をご確認、お願いします。

質問①：これからの(2031年までの)奈良市を創るにあたり、あなたの

4つの重点分野の関心度をつけてください。(1：関心がある、2：ふつう、3：関心がない) **必須**

	1：関心がある	2：ふつう	3：関心がない
未来を育み、安心を紡ぐ(若者・子育て支援)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活気を生み出す(経済活性化)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
健やかな暮らしを育む(福祉・健康長寿)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
安全を守る(防災・減災・都市基盤)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

質問②4つの重点分野(案)から、「ここは特に大事だと思う」「こういう視点もあると良い」と感じたことがあれば教えてください。

(記載例) 子育ての居場所づくりに共感。雨の日も遊べる屋内施設を増やしてほしい。/若者が地元で働ける環境づくりに期待。IT企業の誘致などを進めてほしい。/健康長寿の取り組みに賛成。高齢者がスマホを学べる場も大切にほしい。/防災対策を最優先してほしい。避難所の備蓄や、迅速な情報発信を期待

0 / 60000

【3】“わたし”からはじめる「わたしたち」のまち奈良を実現するために、その他ご意見あればお聞かせください。

(お答えは任意です)

0 / 400

→ 確認画面へ進む

📄 入力内容を一時保存する